

かがやき

今月の表紙 青年連盟そば打ち

特集

P3 新年のご挨拶

P4~7 新春放談会

P8~9 創立20周年記念式典

P10 青年連盟・女性部

12 ドローンからの空撮

14 ひと

20 みんなの広場

22 インフォメーション

24 みりよく満点物語



JAは子どもたちへの食農教育を応援しています

2022年 謹賀新年

謹んで新春をお祝い申し上げます。

組合員の皆様には、旧年中はご理解とご協力を頂き誠にありがとうございました。

本年もより一層さらなるサービス向上を心掛け、気持ちを今一度引締め、JA役職員一同取り組んでまいりたい所存でございます。

組合員の皆様には、変わらぬご利用ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和4年 元旦



JA東西しらかわ役職員一同

新年のごあいさつ

代表理事組合長

薄葉 功



新年明けましておめでとうございます。

皆様には令和四年、輝かしい年をお迎えの事と存じます。

昨年中は農協事業をご利用、ご支援いただきまして有難うございました。

さて昨年も一昨年に続いて新型コロナウイルス感染症拡大による対応での事業展開となりました。

組合員、利用者の皆様や働く役職員の安全対策を図りながらの訪問、面談、会議、営業活動などに配慮が求められる環境下で業務に当たってきたところです。

五月に開催しました第二十回通常総代会も、書面による議決方式として、各支店管内の総代代表者も含め最少人数での開催でした。

農協の事業面では、稲作関係では米の民間在庫や消費の減少もあり、国策で主食用米からの作付けの転換が全国規模で実施されました。また低温などの異常気象などもあり、作柄等も国が示す作況指数には届かなかつたのが現状でした。

さらにコロナの影響等もあり、二年続いたの米の大幅下落となり、農家収入の大幅減少となりました。いろいろな場面で国、県、管内市町村へ要請活動を実施してきたところです。

また園芸関係においてもトマトにおける病害虫の発生、キュウリにおいては価格等の下落もあり、生産者所得に影響がありました。そして畜産関係においては、風

評被害は未だに続いているものの、相場がある程度安定しておりましたが、年末にきてかけて生乳の調整が全国的にありました。

農協の各事業については、諸々の課題はありましたが、事業実績を何とか積み上げることが出来ました。喜ばしい話題としては米の食味評価ではみりよく満点コシヒカリが選ばれ、福島県の中通りコシヒカリの評価を押し上げる事が出来ました。

畜産部門においては肥育農家が福島県の農業賞を受賞したり、肉牛部門では東京市場でチャンピオン牛に輝くなどの高評価を得ることが出来ました。

今年の十二月にはコロナ禍の心配もありましたが規模を縮小して、東西しらかわ農業協同組合創立二十周年記念式典を開催することができ、振り返りと今後の思いを発信しながら、出席頂いた皆さんと共に役職員が気持ちを一つにして突き進むことを確認できました。

また福島県農業総合センター短期大学校との連携協力に関する協定を締結し、地域農業の振興や後継者、担い手の育成、新技術の導入と研究などで農業経営の基盤確立を目指す事といたしました。

最後に、今年も組合員、利用者、地域の方々にとって最良の年となりますようにご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願い致します。

JAはだの
代表理事組合長

宮永均

(敬称略)



令和4年度の新春放談会は、友好JAである神奈川県の「JAはだの」と実施しました。JAの取り組みや体制などを共有する貴重な機会となりました。

農業振興と地域振興について

- ◆ **宮永** 何事もJA綱領がすべて。地域農業の振興を一番に、地域貢献や発展に寄与する。秦野市と秦野市農業委員会とJAはだのの3者で農業センターを築いた。農業に関する窓口となっている。各者が持つ農業情報が共有されている。また市民農業塾を開き、市長が塾長、組合長が副塾長を務めている。80人が修了し、秦野市で就農した。80人のうち市外、県外の出身者が60人で非農家だった。農業センサスからみると秦野市は80人の専業農家が増加している。
- ◆ **薄葉** 東西しらかわは行政とのやりとりには足を運んでいる。はだのように農業センターを築き、ワンフロアで完結できるような体制は望ましい。
- ◆ **菊池** 当管内の各行政は農業関係の課が減少している。課が係になり、担当に変化している。
- ◆ **宮永** どういった形でも農業協同組合だから農業。行政と一緒に進めていくこと
- ◆ **宮永** 何事もJA綱領がすべて。地域農業の振興を一番に、地域貢献や発展に寄与する。秦野市と秦野市農業委員会とJAはだのの3者で農業センターを築いた。農業に関する窓口となっている。各者が持つ農業情報が共有されている。また市民農業塾を開き、市長が塾長、組合長が副塾長を務めている。80人が修了し、秦野市で就農した。80人のうち市外、県外の出身者が60人で非農家だった。農業センサスからみると秦野市は80人の専業農家が増加している。
- ◆ **薄葉** 以前に商工会が音頭を取り、農協は農産物を納品してほしいと依頼され直売所が設置された。これが当JAの直売所の前身になっている。行政からは商工会とJAが協力して何か催してくれると嬉しいという声があり、商工会との連携を検討している。
- ◆ **宮永** 農商工連携でドーナツを作った。はだので生産した小麦粉、米粉、そば粉で他業種連携し、プライベートブランド、はだのブランドとしてPRしている。
- ◆ **薄葉** 地元で取れるものは活用し、取れないものは外から入れることが地域において重要。
- ◆ **宮永** 秦野で取れる物はしっかり売り、取れない地域に売る、取れないものは外部から仕入れる。最初は批判があったが、アンケートではしっかり相乗効果がみられる。

J A東西しらかわ
代表理事組合長

薄葉 功



◆ **三瓶** 東西しらかわのTHE MILK「初搾り」はじばさんずで大好評である。

◆ **宮永** このような体制を整えていくべき。

◆ **薄葉** 組合員が生産する農畜産物の価値を高める。しかし近年の農業事情は農家とJAにシワ寄せが増加している。

◆ **宮永** 農業事情が良くない時ほど、組合員としっかり向きあつていく必要がある。それを怠ると状況は悪化し、組合員は離れていってしまう。JAがしっかり支援していく必要がある。

◆ **稲川** 商工会との連携は実際ほとんどない。地元のみつりは商工会が主となり進めている。その際に参加しないかとの声掛けがある程度。

◆ **薄葉** こちらからコンタクトを取らなくてはいけない。いつまでも平行線のまま。令和4年度は農業委員会、商工会との話す機会を検討したい。

◆ **宮永** 連携が進むと行政、商工会、JAでトライアングルの関係が構築される。代表的な事例だと八重桜。

◆ **三瓶** ブランド協議会を立ち上げて、製菓会社や菓子屋との連携で商品開発した。落花生もそうである。

◆ **薄葉** 一緒になって販売する関係を構築することが重要。現在滞っているところはある

が、農業振興、地域振興を見直すところという連携が大事だと再認識している。

◆ **宮永** JAは厳しい時代にできた組織。三瓶部長が「ピンチはチャンス」と前に言っていたが今その時期で、大変だからこそみんなで結集する。その活動を発信していく運動も必要。

◆ **菊池** 合併から20年を振り返ると、行政との組織的な連携は少なかった。行政は行政、JAはJAと単体で動いていたように思う。

◆ **宮永** 棚倉町に移転する前は、行政のフロアの中に事務所があり、お手本と思った。

◆ **薄葉** 実際あそこは本庁ではなかったの制限などはあった。本店を新たに取得することで施設管理費を営農部門などに投資することや大人数の説明会や会議などを1施設で完結できるように、現在の本店を購入した。本店機能を高めると同時に組合員や利用者の利便性の向上も図った。

◆ **菊池** 後継者不足、担い手不足、JAだけでこれを補うのは難しい。行政と一緒にやっていく必要がある。やはりこちらから働きかけていく必要がある。

◆ **宮永** 農林施策予算要望などは提出しているのか。

◆ **薄葉** 農業に関する要望はJAグループ福島として県知事に提出しているが、行政単位ではここ何年かはやってない。

(次ページにつづく)

◆ **宮永** 出すことをお勧めする。要望は生産組合等からあがったものをまとめて提出。すべての要望が叶うわけではないので継続してやるのが大事。

◆ **薄葉** JAからの仕掛けが大事なのがよくわかる。令和4年度から当JAもしっかりアプローチしていきたい。

◆ **宮永** こういった取り組みが最終的に事業利用に直結していく。

◆ **薄葉** 近年、農作業死亡事故が多発している。宮永組合長は日本農業労災学会の副会長を務めているが、農業事故防止にどのように努めているのか。

◆ **宮永** はだのでは事務組合を設置し、自動車共済は自賠責に加入するのが当然のように、農業者は万が一に備えて農業労災に加入する仕組みを作った。組合員の安全を指導してあげることが大事。



JA東西しらかわ
代表理事専務

菊池 教夫

准組合員について

◆ **稲川** 正組合員5600人、准組合員4100人くらい。これが逆転すると今までのやり方を変えていく必要がある。まだ初期段階であるが、事業参画など検討していく必要がある。

◆ **宮永** 組合員のニーズの把握が必要。正組合員の中でも運営参画を希望している方や事業利用だけが目的の方などがある。共同購入が下火になり集うことを嫌う傾向などがある。

◆ **薄葉** 組合員のニーズ反映のため地区別座談会を開催するが、参加率が低下している。

◆ **宮永** 役員、職員、組合員がやるべき役割を果たすことが大事。意見に対しての回答は必須。そうしないとどんどんJAから離れていく。

◆ **三瓶** 意志反映といえば、若い職員から「訪問日は大切だ」という言葉が出てきた。

◆ **宮永** 大変でもやり続けることが大事。だれでも起承転結ではじまりがある。うちの職員はよくやってくれている。

◆ **薄葉** 協同組合の精神を若い世代にどのように浸透させているのかを伺いたい。

◆ **宮永** 教育の仕方は様々ある。組合員から学ぶことがすごく大きい。OJTは訪問日や座談会。また入組5年目までの職員にかかわら版を制作させている。手書きで訪問時に配布する。書くという事は地域の話題を集め、JA活動に

目を向けるきっかけでもある。

◆ **薄葉** 軽視されがちであった座談会、訪問日の大事さを再認識した。うちの職員にもしっかりと浸透させたい。

◆ **宮永** 仕事しながら学んでいくということを繰り返していく。それを主任や係長などがしっかりとサポートし、仕向けていく。仕事を通じた教育は大きな時間の中で行える。

◆ **薄葉** ぜひ、参考にさせていただく。

◆ **宮永** 小中高校生に書道、図画、作文を夏休み期間中に募集し、JAまつりの際に組合長賞、市長賞として表彰する取り組みもしている。拠点にきてもらい、楽しんでもらうことは地域振興としても良いと思う。

◆ **薄葉** これまでそういったことはやっていなかったが、最近本店の有効活用については



JA東西しらかわ
信用担当常務理事

稲川 洋



JAはだの 企画部長 三瓶 壮文 (敬称略)

来ていただけるような取り組みを経済部中心に始めた。

- ◆ **宮永** 種、苗、肥料を無料で配って学校周辺の畑で学校農園も行っている。指導者は農家の方。「食育教育」と「食農教育」にマッチングさせている。
- ◆ **三瓶** 最近では養護学校でも開始し、地元農家が支持している。
- ◆ **宮永** 農福連携にも関与している。求められるものをどのように展開するかを考えて実施している。
- ◆ **薄葉** こどもの頃の体験は風化するこたなく記憶に残ることが多い。
- ◆ **三瓶** 生徒より将来は農家になりたいという手紙をいただいた。
- ◆ **宮永** こういう活動が広がり輪となっていく。



JA東西しらかわ 総務部長

佐藤 武男

- ◆ **三瓶** 准組合員の意思反映の要領などは作成しているのか。
- ◆ **佐藤** 要領は作成した。はだのではどんなアプローチをしているのか聞きたい。
- ◆ **三瓶** 地域農業や地域社会の発展を共に支える組合員として設定。新規で加入する際には、農業への理解、どのような事業に参加したいか意思表示を聞いている。
- ◆ **薄葉** 一例を用いた事業の紹介などで准組合員の事業利用を推進していくことを検討している。
- ◆ **三瓶** はだのでは加入時に概要が分かるガイドブックを渡している。
- ◆ **宮永** JAがよい地域づくりを行っていくことが准組合員の事業利用にもつながる。

友好JA・災害時相互支援協定

- ◆ **宮永** 先日は米をご支援いただき感謝している。コロナ禍により給食が食べられなくなる学校がでていた。協同組合のつながりを活かした助け合いで、市長も喜んでいました。
- ◆ **薄葉** 今こそ協定を活かす時だと思った。
- ◆ **宮永** 地域住民への協同組合の活動の理解、増進に繋がったと思う。様々なところから喜びの声をいただいた。
- ◆ **薄葉** お返しをいただき大変恐縮であった。いただいたお茶を活用し、医療従事者への支援として管内の厚生病院に寄贈した。
- ◆ **三瓶** 非常に良い考えだと思った。
- ◆ **宮永** 友好JAを通じて支援いただいたことと、相互に地域貢献活動に取り組めたことについて嬉しく思う。
- ◆ **薄葉** これらの活動を周知するため誌面に掲載した。
- ◆ **宮永** PRも重要。誌面の中で「はだの」と「東西しらかわ」が共通で情報発信して学びの場を設けるなど、良いかもしれない。親しくしているJAと学びの場を構築し、役員だけでなく職員も階層ごとに何かやればと思う。
- ◆ **薄葉** コロナ終息後には役職員の研修や交流を図り、友好JAとしても親交を深めていきたい。



JA東西しらかわ

創立20周年記念式典

12月10日、棚倉町文化センター倉美館で「JA東西しらかわ創立20周年記念式典」を開催しました。組合員、行政機関、JA関係者など約70人が参加し、創立20周年を祝いました。

本来であれば、昨年が創立20周年ではありましたが、新型コロナウイルスの影響により、開催を見送らざるを得ませんでした。今年も多く協議を図りながら感染症対策を徹底の上、無事開催する運びとなりました。

創立20周年を記念して、記念誌「勇往邁進」の発行、組合員など地域貢献活動として東西しらかわデザインの帽子を作成し、月に1度の組合員宅訪問時にJA職員が配布いたしました。





鈴木 昭雄

特別功労表彰者

創立20周年表彰者

(敬称略)

功労表彰者



斎藤 常治



後藤 正一郎



沼野 謙一



菊池 友幸



佐藤 仲男



鈴木 健

※大竹雅雄さんについては、後日表彰いたしました。

青年連盟、JA関係者にそば振る舞う

12月17日、本店食堂で「第2回JA東西しらかわ青年連盟そば打ち」を実施しました。昨年に引き続き、2回目の開催となりましたが、前回習得した技術を活かし、今年はJA職員約30人に手打ちそばを振る舞いました。

新型コロナウイルスの影響により、様々な活動が行えなくなり早2年が経過しました。そのような状況下で模索しながら実施したのが「そば打ち」でした。次年度はJAまつりの開催などが可能な場合には、地域貢献活動として地域住民へ振る舞う予定です。



《藤田一喜センター長より指導を受ける青年連盟ら》



女性部、各地で花を使用した催しを実施

11月から12月にかけて、管内各地で「花」を使用した女性部活動が行われました。各支店前にある花壇の花植えや寄せ植え、フラワーアレンジメント教室など煌びやかな活動となりました。



《花の寄せ植え》



《フラワーアレンジメント教室》



《棚倉支店前花壇》



《表郷支店中部営農センター前花壇》

こんにちは 塙厚生病院です

「塩分摂りすぎていませんか?  調べてみましょう!」

当てはまるものに○をつけ、最後に合計点を計算してください。

		3点	2点	1点	0点
これらの食品を食べる頻度	みそ汁、スープなど	1日2杯以上	1日1杯くらい	2~3回/週	あまり食べない
	つけ物、梅干しなど	1日2回以上	1日1回くらい	2~3回/週	あまり食べない
	ちくわ、かまぼこなどの練り製品		よく食べる	2~3回/週	あまり食べない
	あじの開き、みりん干し、塩鮭など		よく食べる	2~3回/週	あまり食べない
	ハムやソーセージ		よく食べる	2~3回/週	あまり食べない
	うどん、ラーメンなどの麺類	ほぼ毎日	2~3回/週	1回/週以下	食べない
	せんべい、おかき、ポテトチップスなど		よく食べる	2~3回/週	あまり食べない
しょうゆやソースなどをかける頻度は?	よくかける(ほぼ毎日)	毎日1回はかける	時々かける	ほとんどかけない	
うどん、ラーメンなどの汁を飲みますか?	全て飲む	半分くらい飲む	少し飲む	ほとんど飲まない	
昼食で外食やコンビニ弁当などを利用しますか?	ほぼ毎日	3回/週くらい	1回/週	利用しない	
家庭の味付けは外食と比べていかがですか?	濃い	同じ		薄い	
食事の量は多いと思いますか?	人より多め		普通	人より少なめ	
チェックした数を記入してください。	3点 × <input type="text"/> 個	2点 × <input type="text"/> 個	1点 × <input type="text"/> 個	0点 × <input type="text"/> 個	
小計	<input type="text"/> 点	<input type="text"/> 点	<input type="text"/> 点	0点	
合計点	<input type="text"/> 点				

チェック✓	合計点	評価
	0~8	食塩はあまりとっていないと考えられます。引き続き減塩をしましょう。
	9~13	食塩摂取量は平均的と考えられます。減塩の向けてもう少し頑張りましょう。
	14~19	食塩摂取量は多めと考えられます。食生活のなかで減塩の工夫が必要です。
	20以上	食塩摂取量はかなり多いと考えられます。基本的な食生活の見直しが必要です。

食塩の摂取量は一日6.0g未満とされています。できることから減塩を!
みそ汁は一日一杯。香や風味、辛味のあるものを上手に利用しましょう。麺類の汁は必ず残しましょう。野菜、海藻を摂ることで、ナトリウムを排泄する働きがあります。コンビニやテイクアウトでも調味料やタレ、汁を使わない、残す、など上手に減塩をしてみましょう!!



休診のお知らせ(1月)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5 泌尿器科	6	7 整形外科	8 泌尿器科
9	10	11	12 泌尿器科	13	14 整形外科	15
16	17 泌尿器科	18	19 泌尿器科	20	21 整形外科	22 泌尿器科
23/30	24/31 泌尿器科	25	26 泌尿器科	27	28 整形外科	29 泌尿器科

年末年始の休診日は12月30日(木)~1月3日(月)までとなります。

第1、第3土曜日、日曜日、祝日は、休診となります。変更になる場合がございますので、ご不明な点は、受付又は各科外来にお尋ね下さい。お電話でも結構です。



JA福島厚生連 塙厚生病院

〒963-5493 福島県東白川郡塙町大字塙字大町1-5
TEL.0247-43-1145 FAX.0247-43-3394



館山公園から見る 『矢祭町』



次回は『埴町』を予定しています。





かがやき キッズ



とっても仲良し!

お茶目な4人兄妹!!

お茶目な4人兄妹ですが、実はとっても仲良し。長男の甫くんは小学一年生ながらにして家族のまとめ役です。次男の諒次くんはとってもわんぱく何にでも興味がわいちゃいます。双子姉妹のつぐみちゃんとひかりちゃんはお兄ちゃんに負けずと元気いっぱい。でも、かわいい女子トークは尽きません。ご両親からは「いつまでも仲良く元気に育ってね」とお言葉を頂きました。

すずき りょうじ
[左から] 鈴木 諒次くん (4歳)

ひかりちゃん (3歳)

はじめ
甫くん (6歳)

つぐみちゃん (3歳)

矢祭町下石井

寝顔にほっこり!

仲良し姉妹!!

長女の優希奈ちゃんは、10月に生まれたばかりの結叶ちゃんの世話をするのが大好きです。取材に伺い、写真を撮るときも優しく抱っこしてくれました。そんなお姉ちゃんに抱っこされながら、寝てしまう結叶ちゃん。とても仲の良い姉妹で、ほっこりしました。

ご両親の趣味がスノーボードとのことで、将来は家族4人でスノーボードを楽しみたいと、笑顔で話してくれました。これからも姉妹仲良く元気に育ってくださいね♪



いまい ゆきな
今井 優希奈ちゃん (3歳)

ゆいか
結叶ちゃん (3か月)

●お父さん 達也さん ●お母さん 茉亜咲さん
白河市表郷中野

元気満点 人生

埴町常世北野

こんどう ただお こん
近藤 忠雄さん いつ子さん
(74歳) (74歳)



今が一番幸せ!

今回ご紹介させて頂くのは、明るくて気さくな近藤さんご夫婦。
昨年結婚50年目(金婚式)を迎えました。お二人は、共通の趣味が多く玄関先にはゴルフバックが2セット並んで置いてありました。また、カラオケや毎日1時間のウォーキングなど夫婦仲良く過ごしています。

みりょく満点物語棚倉店には、オープン以来、野菜等の出荷を欠かさないそうです。
「お孫さんの成長が元気の源。曲がったことが嫌いで、何事にも挑戦して今後も前向きで明るく、二人三脚で過ごして行きたい。今が一番幸せ」と話してくださいました。いつまでも素敵な笑顔で過ごしてくださいね。



棚倉町花園

我が家の ペット



飼い主

すずき じゅんいち
鈴木 淳一さん

名前

左 マロンくん(3歳)
右 レオンくん(10歳)

令和3年産米 米価下落に伴う独自支援について

J A東西しらかわでは米価下落に伴う稲作農家への独自支援策として令和3年12月27日に「紙袋・フレコン奨励」「大口出荷奨励」を含む追加払いを行いました。

追加払いは総額で約6,500万円となり、内容につきましては下記のとおりとなります。

【追加精算】 単位：俵、税込

種類	追加単価
うるち米	400円
こがねもち	2,500円
※支援額	約4,500万円

【袋・フレコン奨励】 単位：袋、税込

種類	追加単価
紙袋	86円
フレコン	2,585円
※支援額	約1,400万円

【大口出荷奨励金】 単位：税込

大口出荷奨励金	
※支援額	約600万円

参考) 生産者最終精算価格 令和3年産米 コシヒカリ 1等 (単位：俵、税込)

概算金	8,800円				
袋奨励	172円				
追加精算	400円				
大口出荷奨励	～50俵	50俵 ～200俵	200俵 ～300俵	300俵 ～500俵	501俵～
	0円	50円	100円	150円	200円
最終精算価格	9,372円	9,422円	9,472円	9,522円	9,572円

○令和4年度福島県水田農業確立推進大会

令和4年 2月4日(金) ビックパレット

○第4回JA東西しらかわ水田農業振興大会

令和4年 2月14日(月) 予定

※新型コロナウイルスのまん延状況によっては開催中止させていただく場合がございます。

○植物工場からのお知らせ

12月より植物工場事業を再開いたしました。1月よりみりよく満点直売所でレタスの販売を開始いたしますので、よろしくお願いいたします。



JA東西しらかわ

ほっかぶえ通信

1月



購買トピックス



各種ご案内



《肥料・農薬予約》

肥料・農薬予約注文期日が1月28日となっております。まだご注文されていない方は早めにご注文ください。予約で購入できる最後のチャンスです!!

《メガネの新調》

現在JAではメガネの視力測定・販売を実施しております。なかなか買いに行けない方はぜひ!ご自宅まで専用車で伺い、その場で測定致します。測定は無料なのでこの機会にいかがですか?

《食材宅配》

JAの食材配達、日本中の厳選されたご当地商品が盛りだくさん!お忙しい方、毎食レシピを考えるのは大変だと思う方には必見!お気軽にお問い合わせください。

《JAでんき》

JAでんきは、農家組合員の家計負担の抑制、営農活動におけるコストの削減を目指しております。無料で簡単にJAでんきのシュミレーションができ、切り替えた場合の電気料金がすぐ出せます。地域密着・安心安全のJAでんきをよろしくお祈りします。



物流センター イベントのお知らせ



防災準備説明会!!

1月のイベントは22日(土)です。



自然災害は、いつどこで
起こりえるか分かりません。
大切な家族を守るため、今できる
備えを早めに考えてみませんか?



《当日、非常食の実食会を行いますので、ぜひお越しください。》



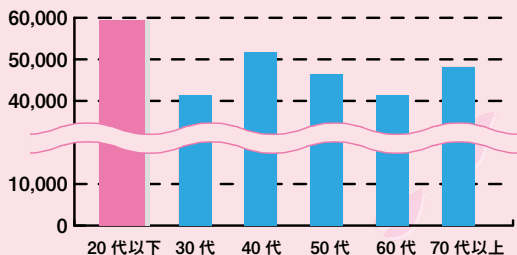
あけましておめでとうございます。仕込み味噌販売開始の時期になりました。ご購入後ご自宅で保管し、お好みの熟成具合で食べる味噌はいかがですか?ご注文お待ちしております。

新生活を迎える皆さまへ

JAの自動車共済で 万全なスタートを!



■原付以上運転者の年齢層別交通事故件数



出典：警察庁交通局「令和2年中の交通事故の発生状況」

年齢層別の事故件数は20代以下が最も多くなっています。

そこで、万一に備えるためには十分な保障が必要です。

特にオススメは**クルマスター!**

令和2年1月に6等級・7等級の新規契約の掛金率の見直しを行い、以前よりも**少ないご負担で加入**いただけるようになりました。

自動車共済クルマスターなら

リスクを幅広くカバーする手厚い保障が安心です。

相手方への保障	「対人賠償」「対物賠償」
ご自身とご家族の保障	「人身傷害保障」「傷害定額給付保障」
お車の保障	「車両保障」「車両諸費用保障特約」

プラス
+



日常生活賠償責任特約

マモルモア

で日常生活にも安心を。

JA共済
オリジナル!

お得な掛金で、負担が軽くなるかもしれません。

「自賠償共済セット割引」

対人賠償の
共済掛金 **7% 割引**

「複数契約割引」

共済掛金 **5% 割引**

「新車割引」

共済掛金^(※) **最高5% 割引**

※車両保障、対人賠償、対物賠償、人身傷害保障ならびに傷害定額給付保障の共済掛金に適用します。

「自動継続割引」

共済掛金 **2% 割引**

「ASV 割引」

共済掛金^(※) **9% 割引**

※車両保障、対人賠償、対物賠償、人身傷害保障、傷害定額給付保障ならびに車両諸費用保障特約（代車費用のみ）の共済掛金に適用します。

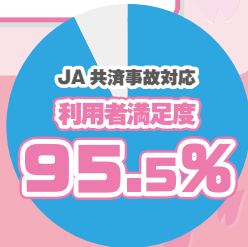
※上記以外にも「長期優良契約割引」「農業用貨物車割引」などがあります。 ※割引の適用には所定の条件があります。

もしものときに頼れるサービス・体制が充実しています。

- 24時間 365日の事故受付
- レッカーサービス
- ロードサービス
- 夜間休日現場急行サービス など

※サービスのご利用にあたっては所定の条件があります。

事故対応窓口……全国約 **2,560** か所
損害調査
サービス担当者…全国約 **5,130** 人
(令和3年4月1日現在)



※JA自動車共済利用者満足度調査。令和2年度事故対応サービス全般の満足度実績（JA共済連調べ、満足・やや満足这个回答割合、小数点第2位を四捨五入）

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。または、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせの場合
お近くのJAまで
ご連絡ください。

表郷支店：0248-32-2135
棚倉支店：0247-33-3141
埴支店：0247-43-0209

矢吹中央支店：0248-42-4141
矢祭支店：0247-46-3145
鮫川支店：0247-49-3131

店舗ディスプレイコンクール実施!!

11月1日(月)から12月30日(木)まで実施されたホクホクキャンペーンに併せて、「店舗ディスプレイコンクール」を実施しました。このコンクールは、地域に密着した「お客様に利用いただける店舗づくり」を目標に店舗の清潔さや装飾、職員のあいさつや対応態度を審査対象として毎年実施しています。

表郷支店



矢吹中央支店



優秀賞

棚倉支店



矢祭支店



最優秀賞

埴支店



鮫川支店



店舗ディスプレイコンクール期間中だけでなく、季節やイベントに合わせた店舗づくりを行っておりますので来店された際にはぜひご覧ください。

みんなの広場



菊池 栄陽子さん (棚倉町)



小室 恵子さん (塙町)



青砥 安彦さん (矢祭町)

平素より数多の作品を応募いただきまして誠にありがとうございます。【俳句・川柳・短歌】につきましては、掲載本数に限りがあるため応募多数の場合には厳選により掲載とさせていただきます。また、文字の解読が困難な場合には掲載を見送ることがございます。そのため、送りがな等までご記入いただけると幸いです。ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

俳句・川柳

- 指数えサンタをまつてる孫二人
近藤 茂男さん (白河市表郷)
- 中2孫爺婆スマホの指導官
野田 一雄さん (白河市表郷)
- いつしよに来たや大谷天体ショー
増子 絹代さん (白河市表郷)
- 年金の暮らしたのしむ母の知恵
奥屋 かね子さん (矢吹町)
- 日が昇る西の山々雪光る
川上 正一さん (矢吹町)
- お母さんおなかいっぱいたべたいな
秋山 恵依さん (棚倉町)
- 遠方の友なつかしみ書く年賀状
片野 ユリ子さん (棚倉町)
- 孫とのかけっこ負けて嬉し悲し
金沢 久喜さん (棚倉町)
- そとみればまつしろなしもちおさむい
小林 明美さん (棚倉町)
- 神仏に今年も無事と願う祖母
斉藤 フミさん (棚倉町)
- 煤払い光輝く玄関口
塩田 和さん (棚倉町)
- 年の瀬や仕事納めの餅をつく
秦 範子さん (棚倉町)
- 冬至カボチャホカホカ鼻先寒し
丹治 とし子さん (棚倉町)
- 初詣で願い事なら健康で
蛭田 和子さん (棚倉町)
- 煮こりを無駄なく使う食の知恵
青砥 安彦さん (矢祭町)
- 大掃除神棚降ろして来年も
金澤 美千代さん (矢祭町)
- 伐採すチエンソーの音に父映る
熊田 セツ子さん (矢祭町)
- マスクするくるしきつちきコロナかな
荒川 とくさん (塙町)
- 葉に埋もり紅凛々と寒椿
大森 キヨ子さん (塙町)
- 抱き帰るビンゴ一等シクラーメン
小林 章さん (塙町)
- 柚子湯して柚子とあそべる独りかな
近藤 いづ子さん (塙町)

作品募集中

読者の皆様から、絵手紙・写真・俳句・短歌などの作品を募集致します。

作品と住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、左記宛先までハガキまたは封書にてお送りいただくか、各支店までお持ち下さい。(俳句や短歌は、左のアンケートハガキでも応募いただけます)

短歌

落選で比例の席に居座れるこんな選挙に疑問がのこる 我妻さん (白河市表郷)

寒風に晒され出来た干し柿の甘い薫りに誘われバクリ 小林サエ子さん (白河市関辺)

手の平は小さなシャベルありがたい愛を運ぼうこの手の平で 高橋ヨネさん (白河市表郷)

誰が打つ関山の鐘空高くコロナ吹き消す心にひびく 中川敏子さん (白河市関辺)

娘よりもらえし苗のつぼみ増し開きし花の香りがんばし 石井克己さん (棚倉町)

寒椿早々かぶる綿ぼうし払う粉雪冬小立かな 金澤榮子さん (棚倉町)

氷雨振る朝のしじまをつきやぶる大型ダンブはばく走の音 佐藤のぼあば (棚倉町)

牛日詠昭和で初め令和で終わる落ち葉散るすみ里離れ 須藤利正さん (棚倉町)

おはようとひまご声かけバス待ちる幼稚園行く笑顔で見送る 高橋イエさん (棚倉町)

一日の疲れいやしにゆつくりと明日の英気に晩しやくをする 高橋治男さん (棚倉町)

一日の終わりに感謝し床につく明日も良き日でありますように 伊達久美子さん (棚倉町)

晩秋の風に吹かれし赤とんぼ行ったり来たりと彷徨うばかり 藤田泰代さん (棚倉町)

スマホ持ち孫のダンスの発表会がんばる姿なみだて見えず 菊池美三江さん (矢祭町)

師走から新春光速のごとく本年は庶民に平穏で良き年でと願う 井坂甲子広さん (塙町)

冬夜空月木土金東西に一直線で天体ショーを 石井久雄さん (塙町)

元旦の穠か日の出強いトラオミクロンコロナ終息願いを 関根次子さん (鮫川村)

朝もやにかすみてみえる那須の須雪もただきてすがすがしきかな 藤田智枝子さん (鮫川村)

義弟より荷物送ったとメールあり届けば夫の好物多き兄弟愛のうれしき師走の1日 松本君子さん (鮫川村)

我が山河求めて読めば遠き日の遠足友達脳裏にうかぶ 矢吹トシエさん (鮫川村)

来年はコロナもなくて穏やかに年を重ねて暮らしたい 吉田孝子さん (鮫川村)

南天に初雪ふりて綿ぼうし 鈴木喜代子さん (塙町)

計画はいつもろんが年末プラン 齋藤政明さん (鮫川村)

冷たい牛頬にあてればしばし温る 鈴木和代さん (鮫川村)

初雪に猫の足あと梅の花 緑川勝美さん (鮫川村)

ロサンゼルス日本の飲食店が競っている 様な感じがする程多く見受けられる街 佐藤庄衛さん (塙町)

寒椿寒さかに凜と咲く 八幡文子さん (塙町)

朝霧が作る風景美しい 我妻トシ子さん (鮫川村)

汁粉作れとかぼちやくれる老父 吉成和子さん (塙町)

山鳩の声のどかなり田舎道 柴山 佑さん (員外)

✂ キリトリ

「かがやき」へのアンケート

1. 今月号で面白かった、あるいは参考になった記事の番号に○を付けて下さい。(複数回答可)
- ①表紙 ②特集 ③かがやきニュース ④みりよく満点農業者
⑤営農ナビ ⑥ひと ⑦グッとライフスタイル ⑧レシピ
⑨みんなの広場 ⑩ドローン ⑪その他

理由

2. JAに対しての要望や意見、身の回りの出来事など自由に記入してください

3. 作品応募【俳句・川柳・短歌 (○で囲んで下さい)】

作品応募については、ふりがなまでご記入ください。

応募締切は
1月28日(金)

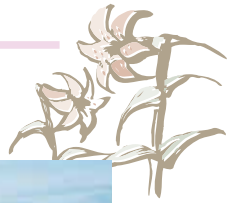
【送り先】

〒963-5663 福島県東白川郡棚倉町大字流字中豊 88 番地
JA東西しらかわ『かがやき』係

※ご応募いただいた作品は返却致しませんので、予めご了承くださいませ。お願いいたします。

24時間体制で迅速対応

JA齋苑やすらぎの杜



棚倉齋場

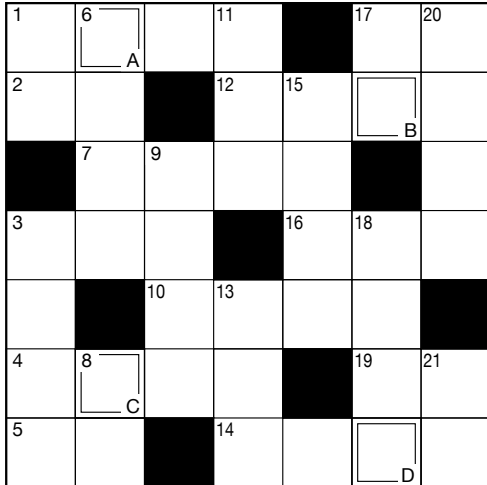


住所：棚倉町大字塚原字上野越91-6
TEL:0247-33-1059 FAX:0247-33-2527

矢吹齋場



住所：矢吹町本町283 TEL:0248-42-2221



Q. 二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題：ニコリ

↓ タテのカギ

- 1 力士が頭のとっぺんに結います
- 3 ベッドルームともいいます
- 6 南へと吹き抜けていきます
- 8 父はロバ、母はウマ
- 9 青→黄→赤と変わるものをよく見掛けます
- 11 宍道湖の名産である二枚貝
- 13 水瓶座と牡羊座の間
- 15 訴えや申請などが退けられること
- 17 ——かまぼこ、——団子、——笛
- 18 鉄道のレールの下へに並べます
- 20 テレビ——の録画を予約した
- 21 魚へんに師と書く出世魚

→ ヨコのカギ

- 1 節分の日に丸かじりする地方もあります
- 2 歯がある履き物
- 3 世界遺産は文化遺産や——遺産があります
- 4 ほっそりした指の例えに使われる魚
- 5 酸っぱいものを見ると湧きます
- 7 特定のヤギの毛を使った高級な毛織物
- 10 受験生が勝ち取りたいもの
- 12 江戸幕府の旗本、御家人の総称
- 14 ——頭をたたいてみれば文明開化の音がする
- 16 酒のお供です
- 17 年齢を尋ねられたので——を読んで答えちゃった
- 19 愛を英語で言うと

クイズ&アンケートに答えてプレゼント!!

広報誌「かがやき」へのご意見・感想をお寄せ下さい。専用はがきに、アンケートの回答と必要事項・クイズの答えを記入し、投函して下さい(切手は不要です)。
※読者アンケートはがきでお寄せいただいた個人情報は、「誌面作りの参考」と「プレゼント当選者の発表・発送」のみに利用します。

抽選で6名様にプレゼント

A賞



ACかりんとう
1箱

B賞



ACクロワッサン
1箱

はがきの裏面、希望の商品に○を付けてください。
アンケート締切日 1月28日(金) 当日消印有効

12月号答えは『福笑い』でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。
☆当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※在庫状況により、プレゼントが異なる場合がございます。



差出有効期間
2022年2月
17日まで
切手不要

✂ キリトリ

郵便はがき

9 6 3 - 5 6 6 3

福島県東白川郡棚倉町大字
流字中豊88番地

東西しらかわ農業協同組合
広報誌「かがやき」係 行

✂ キリトリ



氏名	フリガナ	年齢	歳
住所	〒		
電話番号	- -		
クイズの答え	希望商品	A賞・B賞	

1・2月行事予定カレンダー

1月

18 (火) 第2回稲作協議会

福島県青年連盟と常勤理事との意見交換会

20 (木) 福島県青年連盟とJA東西しらかわ青年連盟意見交換会

26 (水) 中畑種子センター運営委員会

27 (木) 共済代理店連絡協議会役員会

28 (金) 第11回理事会
第12回監事会

2月

14 (月) 水田農業振興大会(予定)

来月の総員外務

2月15日(火)、16日(水)、17日(木)です。

詳しい内容につきましては、総務課までお問い合わせ願います。

和牛子牛セリ 結果について

(単位:頭数・円)

開設月	性別	全農福島県本部 県家畜市場 JAグループ		
		頭数	平均価格	前月比
12月	雌	355	715,552	9,543
	去	451	789,844	▲27,107
	計	806	757,122	▲10,620

前年同月比【平均価格】 ▲19,781

編集後記

ここ数年の中で寒さを強く感じます。雪が積もると外出が億劫になり、家で過ごす日が増えます。春が待ち遠しいです。 (森)

令和3年度 第10回理事会提出議案

と き：令和3年12月17日(金)

ところ：JA福島ビル

●第1号議案 経理規程の一部改正について

※議案は全て原案通り承認されました。

令和3年度 第11回監事会提出議案

と き：令和3年12月20日(月)

ところ：本店会議室

●連絡・報告事項のみとなりました。

「(株)JA東西しらかわグリーンファーム」正社員募集!!

- ◆募集人数(正社員) 1名
- ◆年齢 18歳～50歳くらいまで
- ◆業務内容…牛への給餌作業、子牛哺育作業、管理、その他農場にかかわる作業
家畜人工授精(有資格者、取得希望者)

「(株)JA東西しらかわグリーンファーム」パート募集!!

- ◆募集人数(パート) 1～2名
- ◆年齢 18歳～60歳くらいまで(健康で長く働ける方)
- ◆時給900円
- ◆作業時間…1日合計6～7時間程度(時間については相談可能)
- ◆業務内容…1日2回、牛への給餌作業。その他農場にかかわる作業(経験・未経験問わず)

詳しくは担当者までご連絡又はご来場願います。

連絡先: ☎090-7066-0200 担当:小峰

私たちのなかま (2021年12月31日現在)

- 組合員数 9,758人 (20) ●組合員戸数 8,143戸 (47)
- 正組合員数 5,598人 (△70) ●正組合員戸数 4,982戸 (△45)
- 准組合員数 4,160人 (90) ●准組合員戸数 3,161戸 (92)

※()内は前年度比



みりよく満点物語 おすすめ!!



今年も、生産者の愛情たっぷり、おいしい『いちご』が店頭と並んでいます。とちおとめやふくはる香などが大好評。早い日は開店すぐに品薄になる場合もございます。



今年の寒い冬。あったかい鍋はいかがでしょうか。白菜、ネギ、椎茸など新鮮、安全、安心な野菜と満点ポーク、福島県産牛肉など『地産地消の鍋』おすすめです。



特選・特製 恵方巻き

2月3日(木)
店舗販売

※ご予約価格となります

今年の恵方は
『北北西』!!

・ ローストビーフ巻	¥1,000
・ 本まぐろ巻	¥1,000
・ 特選海鮮巻 (うなぎ入)	¥2,000



●ご予約は山ぼうし備え付けの申込用紙にて承っております。



満点の日!

毎月10日はお楽しみ抽選会(棚倉店)
2月10日(木)

お値引商品やプレゼント企画など、ちょっとお得な一日!
是非、お誘いあわせの上、ご来店くださいませ。

JA東西しらかわ 農産物直売所 みりよく満点物語

営業時間… ●直売所・ミルク工房 9:30~18:00
●旬彩レストラン「山ぼうし」 11:00~15:00 / 17:30~20:00 (予約制)

定休日…毎月第3火曜日 旬彩レストラン「山ぼうし」…毎週火曜日

〒963-5683 福島県東白川郡棚倉町大字下山本字愛宕平15-1

直売所 TEL(0247)33-1212 FAX(0247)33-3770 レストラン TEL(0247)23-0831

かがやき 2022 1

No.251
2022年1月17日発行



JAは子どもたちへの
食農教育を応援しています

発行：東西しらかわ農業協同組合 福島県東白川郡棚倉町大字流字中豊88番地

info@touzai7.com http://www.touzai7.com (0247)57-5923 (0247)23-0015 印刷：株式会社 帆風

※只今、HPリニューアル作業につき、一時閉鎖しております。大変ご不便をおかけしております。

